



過去の  
ニュースは  
こちら

## 市消防ポンプ操法披露会



### 市内8分団がキビキビと 早朝からの訓練成果を披露

守山市消防団の市内8分団が、他分団や見学に訪れた市民が見守る中、毎日早朝に訓練を重ねてきた消防ポンプ操法を披露しました。このうち、県大会に出動予定の玉津分団は、大会に向けておよそ2ヵ月間の猛特訓を重ねてきました。披露会の最後に山内 昭典北消防署長は「まちの安全を守る仲間として心強く感じた」と講評を述べました。

7月16日 | 市民運動公園 第5駐車場

## 目田川モデル河川づくり

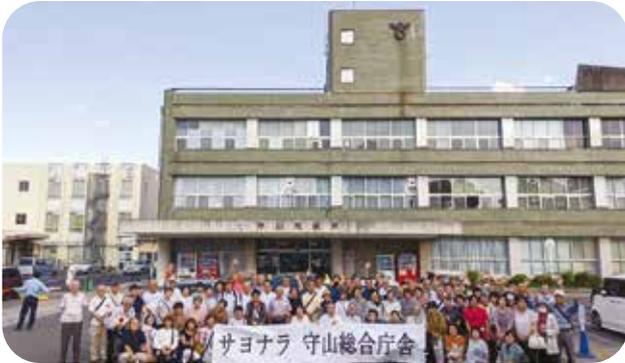


### 子どもがじゃぶじゃぶ入れる川づくりを目指して 子どもたちや大学生がごみ拾い

認定NPO法人びわこ豊穡の郷が行う目田川モデル河川づくりで、水環境を守る小学生「目田レンジャー」ほか、たくさんのおもたちや大学生ボランティアたちが大人と一緒にごみ拾いをしました。ペットボトルなどのごみを回収した後は、ザリガニやカナヘビを捕まえたり、川遊びをしたり、仲間同士で楽しみながら目田川の自然に触れあいました。

7月15日 | 目田川河川敷

## 市役所現庁舎に別れ



### サヨナラ 職員OB・OGが惜別

市職員のOBやOG約90人が現庁舎を訪れ、昭和40年に守山総合ビルとして建設されてから58年間、守山市民の生活を支えた現庁舎の中を改めて見学し、別れを告げました。参加者は懐かしんだり、思い出を語りあったりしながら、ゆっくりと老朽化した庁内を歩いて別れを惜しみ、役目を終える現庁舎の前で記念撮影を行いました。

7月22日 | 市役所

## にこにこ広場



### 親子のふれあい楽しみ 保育士とのつながりも

未就園児と保護者を対象に開催され、60組の親子が参加しました。歌のコンサートやふれあい遊び、子どもたちが大好きな絵本『おべんとうバス』の劇を楽しみました。参加者は、「子どもは歌って踊って楽しい時間を過ごせ、私は保育士さんに日々の子どもの様子を相談するなどできた。親子のふれあいも深まったと思う」と話していました。

7月19日 | 市民ホール 小ホール

広報もりやまは  
右記施設に設置

市役所、各地区会館、JR守山駅(駅前総合案内所)、市立図書館、すこやかセンター、市内金融機関、市内郵便局、市内平和堂各店とアルプラザ栗東、丸善守山店、市内セブンイレブンなど

スマートフォンでも  
広報が読めます



※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。  
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市は責任を負いません。

「Maichiro」アプリをインストール



「Sidebooks」アプリをインストールし、「ちいき本棚」を選択



守山ニュース 「守山ニュース」びわ湖放送  
毎月第1・3金曜日放送中

- 人と自然がつながるまち!  
新庁舎“つなぐ、守の舎”(再放送)  
8月18日(金)午後8時20分~8時25分
- 未来の川づくり、人と川をつなぐ!  
全国川サミットin守山・琵琶湖  
9月1日(金)午後8時20分~8時25分



YouTube「守山市広報」で過去の放送を視聴できます